

老朽化への対応についての全体的な意見

- ・ 湯田温泉という宿泊拠点が近くにあるので、全国的な大会等の引き受けができる。それにより湯田温泉も潤うし、来られた方も満足するという考えも持つべき。
- ・ まず改築の方向でどうかならないのか、その試算をした上で、やっぱりこれでは無理となったときに、建替えの検討を進めてはどうか。よく足元を見て、若い人たちと対話をするということを一番大事にしてほしい。
- ・ 山口市にこんなものがあるというシンボリックなホールが出来れば良い。
- ・ 施設を改修すれば各ホールについてある程度の改善は望めると思うが、50年前に考えられた建物で、動線というのはいかんともしがたい。改修では実現できない部分が非常に大きいと思われるので新築が良いのではないか。
- ・ ダンスを習っている子どもたちにとって、市民会館で踊るということはステータスになる。この近郊で一番大きなホールで踊れるということが子どもたちにとってはすごく大きな自信になっている。一番大切なのは、市民に愛される、市民の行きやすい会場。あそこで演じることがうれしいと思う会場になっていくことが一番大切なことで、利用する方々の満足感につながる施設になるようお願いしたい。
- ・ 文化ホールがまちをつくるという言葉があるが、総合的な要素を持った施設が新しくできるのが良いのではないか。建替えと改修の両方を含めて検討してはどうか。
- ・ 個人的には建替えの一択かと感じている。無理をしてここまで既存の施設を使ってきた皆さんはすごいと思うが、希望に沿った形で新しいステップを踏んでいく節目に来ているのではないか。
- ・ 建替えにしても改修にしても修繕にしても、敷地内の動線だけでなく、まちづくりを含めた周辺施設との動線ということを考えて今後の計画を立てていただけたら良い。